

記入例

避難計画書

令和〇年〇〇月作成

施設名

国富太郎宅

目次

	項目	ページ
1	災害の種類	1
2	避難場所	1
3	避難方法	1
4	避難経路	2
5	気象情報、避難情報の取得方法(手段)	2
6	非常時の持ち出し品(避難準備物)	2
7	避難行動計画(マイタイムライン)	3
8	防災訓練等の実施	4

申請場所からの避難計画書

市町村名	国富町
申請場所	国富町大字 嵐田〇〇〇〇
届出者	国富太郎

1 災害の種類

国富町防災マップより、申請場所が含まれている災害の種類を選んでください。

該当に「〇」	災害の種類
〇	洪水等の浸水想定区域(浸水深3m以上)
	土砂災害警戒区域

2 避難場所(1箇所は、町指定緊急避難場所を記載してください。)

名称	所在地・電話番号等
町指定緊急避難場所 国富町農村環境改善センター	国富町大字 本庄4778 (TEL) 75-2361
	(TEL)

3 避難方法

避難先への避難方法を書いてください。

手段	場合・状況	備考
自動車	非常時の持ち出し品などもあるので、自動車で避難する。	

※ 自動車以外の場合は、2段目に記載してください。

4 避難経路

避難経路を、国富町防災マップを活用して書いてください。

※ 記載例は、架空の予定地からの避難経路です。

○ 表示内容
● 予定地
— 経路

※ 「経路全域」で不明瞭の場合は、上記のとおり、「予定地周辺の詳細図」の添付をお願いします。

5 気象情報、避難情報の取得方法(手段)

情報の種類	取得方法
気象情報	テレビ、ラジオ、インターネット
避難情報	同上ツール、国富町防災情報メール

首相官邸HP

【災害の「備え」チェックリスト】参照

6 非常時の持ち出し品(避難準備物)

記入例等を参考に、非常時の持ち出し品を記載してください。

◎ 飲料水(3L×○本)	◎ 懐中電灯	◎ マスク
◎ 非常食(3日分程度)	◎ 着替、下着	◎
◎ コップ	◎ タオル、タオルケットなど	◎
◎ 常備薬、救急セット	◎ 歯ブラシセット	◎
◎ 身分証明書	◎ 携帯電話(充電コードも)	◎

7 避難行動計画(マイタイムライン)

警戒 レベル	避難 情報	気象情報		行動 めやす	私と家族の行動
		大雨・風	河川等		
レベル1		早期強風注意情報		避難に備え、自らの避難行動確認	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビなどで気象情報等の収集 ・避難準備物の確認、補充 ・家族の行動予定の確認 ・1週間分の薬を病院、薬局で購入 ・家の外で飛びそうな物などを移設 ・備えの為に現金を準備 ・携帯電話の充電・予備電池の準備
レベル2	自主避難呼びかけ	大雨・洪水注意情報	氾濫注意情報		<ul style="list-style-type: none"> ・テレビなどで気象情報等の収集 ・避難場所の確認 ・別居の家族(高齢者等)の状況確認 ・緊急連絡先の確認
レベル3	高齢者等避難	大雨・洪水警報 暴風警報	氾濫警戒情報	高齢者、乳幼児など支援が必要な人は避難	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビなどで気象情報等の収集 ・乳幼児がいるので、避難所へ避難 ・別居の家族(高齢者等)も避難
レベル4	避難指示		氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	危険な場所から 全員避難	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビなどで気象情報等の収集 ・避難所へ避難 ・別居家族などに避難したことを連絡
レベル5	緊急安全確保	大雨特別警報等	既に重大な災害が発生している状況 直ちに命を守る最善の行動をとる		

8 防災訓練等の実施

防災訓練等の取組を書いてください。

- ・毎年、この避難計画書の見直しを行う。
- ・地域の自主防災組織が開催する避難訓練に参加する。

私は、この避難計画書を踏まえ、自らの責任において、災害時に適切な避難行動をとることを約束します。

また、家族構成や組織の体制など、現在の内容に変更が生じた時は、適宜、避難計画の見直しを行います。

(代表者署名)

国富太郎
